



# Weekly Report

「ロータリー：自ら元気に楽しもう！他者のお役に立とう！」

佐世保北ロータリークラブ 2017～2018 年度 RI 長 / イアン H. S. ライズリー ガバナー/駒井英基

会長/峯 徳秀 幹事/渡会 祐二 例会場/佐世保市上京町 3 番 2 号 セントラルホテル佐世保 (毎週月曜日)  
 創立/1984. 4. 16 認証/1984. 5. 14 事務局/佐世保市京坪町 2 番 3 号 Nビル 3 階 TEL 0956-22-7144 FAX 0956-22-1201  
 E-mail office@sasebonorth.org Web http://www.sasebonorth.org

【本 日】会員数 44 名 出席 25 名 欠 席 6 名 出席規定免除会員 (13) 出席 9 名 出席率 85.00%  
 【前々回】会員数 44 名 出席 25 名 メークアップ 6 名 出席規定免除会員 (13) 出席 7 名 修正出席率 100.0%

## 《 会 員 卓 話 》 九州電力と事業概要の取組 中川信次会員



皆さま、こんにちは。本日はこのような卓話の機会をいただき誠にありがとうございます。

昨年7月からこの佐世保北 RC に入会し、早1年が経過しようとしています。

昨年の入会時に自己紹介という形で、少しお話をさせていただき時間をいただきました。

今回は、1人で長い時間をいただきましたので、どのような話が皆さんにとって興味があって有益な情報になるのかを考えておりましたが、基本に立ち返って、九州電力の事業概要や取組の内容について話をさせていただきたいと思います。

既にご承知の内容もあるかと思いますが、皆さまに出来るだけ興味を持って聞いていただけるように話をしたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひします。

本日、お手元にお配りした資料は、九州電力の社外向け PR 資料です。九州電力の HP にも同じ物が掲載されている資料ですが、この中から、いくつかピックアップして内容をご紹介したいと思います。

まずは、販売電力の推移についてです。(スライド P57) 経済成長や電化の進展などにより、九州の電力需要は年々増加してきました。電気は貯めることが難しいため、当社では、お客さまが電気を使用されるピークに合わせて、電源開発を行ってきました。当社設立時(1951 年)の電源構成は、水力・石炭火力でしたが、その後石油火力にシフトし、1970 年代の石油危機以降、原子力、石炭・LNG・石油火力、水力など、多様な電源をバランスよく開発してきました。資料には、2017 年度のデータの記載はありませんが、販売電力量は契約電力の減少等から 768 億 kWh となり、前年に比べ 2.3% の減少となりました。最大電力は 8 月 1 日に記録した 1,585 万 kW となり、対前年(2016 年度)を上回りました。

次は、販売電力量の(電灯・電力)の割合推移を記載しています。(スライド P58)

資料は、2016 年度までになっていますが、最新のデータである 2017 年度は、電灯需要(主に一般家庭のお客さまへの販売電力量)は、対前年比で 0.2% 増加の 286 億 kWh となりました。電力需要(主に法人お客さまへの販売電力量)は、契約電力の減少等により、対前年比 ▲3.8% の 482 億 kWh となりました。電灯・電力の販売実績の割合は、2017 年実績で、電灯 37.3%、電力 62.7% となっています。電力と電灯の比率はほぼ変わらずに推移してきています。

次は、販売電力量に占める電力自由化の対象範囲の推移を記載しています。(スライド P59)

電力の自由化については、詳細はご存知ない方が多いのではないかと思います。ご覧のように段階的に進められてきました。

まず 2000 年 3 月から、つまり自由化がスタートして既に 18 年が経過しています。最初は、電圧 20,000V 以上で契約電力 2,000kW 以上のお客さまが対象となり、その後徐々

に自由化対象範囲が拡大され、2016年4月からは、一般家庭のお客さまを含め全てのお客さまが対象となりました。

販売電力量の割合からいくと、2005年4月の段階でも既に約6割のお客さまが自由化対象となっていました。

一番のインパクトは、2016年4月からの全面自由化により、一般家庭のお客さままで自由化になったことで、様々な業種から電気事業に参入し、現在では全国で小売り電気事業社として登録している会社は、平成30年5月18日現在で473社になっています。(経済産業省資源エネルギー庁発表)この内、全国では約300社、九州電力管内では約90社程度の新電力が実際に電気の販売を行っています。

スライド60ページは、電力自由化の対象お客さまの例をイラストを使って記載しています。

また、電力の自由化については、国による制度改革が現在も進行中です。

2020年4月の2年後には、全国の電力会社の送配電部門の法的分離が行われることが既に決定しています。ニュース等で「送発電分離」というキーワードを皆さまもお聞きすることがあると思います。

これは、送配電網を誰もが公平に利用できるように、電力会社の送配電部門を別会社化して、その中立性・公平性を保つことを担保するために実施されるものです。

九州電力も、2020年4月以降は、現在の九州電力株式会社を「事業持株会社」、「送配電会社」の2社に分割し、「送配電会社」は「事業持株会社」の100%子会社となる予定です。

スライド61ページは、季節別の電力需要の推移を記載しています。季節別の電力需要の差は、60年前と比較して約17倍に拡大しています。

ちなみに、1960年度(ブルーのライン)は30万kW、2016年度(グリーンのライン)は521万kWとなっています。

近年は、冷暖房機器の普及等により、夏季と冬季に電力のピークが発生し、季節別の差が大きくなっています。スライド62ページは、今度は時間帯別の電力需要の推移を記載しています。

青色が2016年度の冬季の最大電力が記録された日の時間帯毎の電力需要の推移です。

赤色が2016年度の夏季の最大電力が記録された日の時間帯毎の電力需要の推移です。

ご覧のとおり、1日の中でも、時間帯によって電力需要の差が大きく、夏季の昼間(最大電力発生日)は、夜間の約1.8倍の電力需要の差が発生しています。

スライド64ページは、2016年夏の電力需要実績と2010年夏の比較を示したものです。

当日の最高気温(九州7県の平均値)と最大電力の相関を示していますが、ご覧のとおり、最高気温が高いほど最大電力も大きくなるという相関が見て取れます。

2010年度と2016年度で比較してみると、最高気温が高いほど最大電力も大きくなるという相関は変わりませんが、

2016年度は東日本大震災以降で初めて節電要請を行わなかった年になりますが、九州エリアにおける、7月~8月の平日の電力需要は、2010年比で約▲10%(160万kW)程度減少しており、お客さまの節電意識が定着していること及び省エネ機器の普及が考えられます。

スライド65ページは、気温や曜日で電力の変動がどうなるかを示した資料となっています。左側は、同一の曜日の平日の気温差に比較を示しています。

ご覧のように、気温差によって電力需要は大きく変動します。

気温差による電力需要の変動は冷房使用等により平均1度変わる事で約50万kW影響があるといわれています。また、右側の曜日別比較は、気温がほぼ同じ値で推移した日であっても、電力需要は生産活動の影響等により、最大220万kWの差が発生しています。

以上のとおり、季節別や時間帯また曜日によっても大きく変動する電力需要に対して、電気は同時同量の発電が求められるため、日々の需要に合わせた発電設備の運用が必要となります。

スライド68ページは電源構成を示しています。

2016年度の電源構成内容をみると、原子力、火力(LNG・石炭・石油)、太陽光、水力等、多様な電源をバランス良く組み合わせた電源ベストミックスになっており、これまで説明したとおり、季節毎や時間帯毎に大きく変動する電力需要に対してこれらの設備を効率よく運転することで、安定供給が行われています。

スライド69ページは、夏季需要が最大となる時の電源の組み合わせとなっています。

夏季のピーク時は、ベース電源に原子力、石炭火力、ミドル電源にLNG火力、ピーク電源に石油火力等を組合せ、太陽光・風力も最大限導入して、電力需要に対応しています。

原子力発電所が停止に期間中は、LNG火力、石炭火力、石油火力をフル稼働させることで夏季のピークにも対応してきました。

スライド70は、松浦市に建設中の松浦発電所2号機の状態について記載しています。

競争力と安定性を備えた電源を確保していく必要があることから、このように新規の電源開発にも取組を行っています。

松浦発電所2号機は、出力100万kW、超々臨界圧発電(USC)を採用し、世界最高水準の熱効率を実現することで、環境にも最大限配慮した対応を行っており、順調にいけば来年2019年12月には運転開始の見込みとなっています。

続いては、九州電力の地球環境問題への取組について少し紹介させていただきます。

九州電力では、低炭素社会に実現に向け、安全の確保を大前提として原子力発電の活用や火力発電所の熱効率の維持・向上、再生可能エネルギーの開発・導入などを推進し、地球温暖化対策に取り組んでいます。

スライド 85 ページは、CO<sub>2</sub>の排出量と販売電力量の推移を並べています。

白色が販売電力量ですが、東日本大震災前の 2010 年から販売電力量は減少しているにもかかわらず、ブルーのCO<sub>2</sub>排出量は、震災前の 2010 年と比較すると増加しているのがわかります。

これは、先程申し上げたとおり、原子力発電の停止に伴い、代替の電源を火力発電により賄ったことが大きく影響しています。

2014年以降は、CO<sub>2</sub>排出量は減少傾向に転じ、2016年度のCO<sub>2</sub>排出量の実績は、川内原子力発電所1、2号機の年間を通した安定運転により、火力発電所の電力量割合が減少したにもかかわらず、震災前の 2010 年の実績と比較すると依然として高い水準にあることがわかります。CO<sub>2</sub>排出量については、電気事業の業界全体の目標として、2030 年度に販売電力量あたりの排出量を 0.37kg/kWh程度にすることとなっています。

当社は、電気事業全体の目標達成に向けて、非常に厳し目標値ですが、安全を大前提とした原子力発電所の活用、再生可能エネルギーの活用、火力発電所の更なる効率化と適切な維持管理、省エネ・省CO<sub>2</sub>サービスの提供等により、CO<sub>2</sub>の排出量の抑制に取り組んでいきます。

スライド 89 ページは、再生可能エネルギーの開発状況です。地熱発電所の設備容量は、全国の4割以上を九州電力グループで保有しており、九州に豊富に存在する地熱資源を積極的に活用しています。

大分の九重町(このえまち)にある八丁原発所は 11 万kWの出力を有しており、これは日本最大級の規模です。見学会の受け入れも行っていきますので、機会があれば是非皆さんも足を運んでみてください。

スライド 94 ページでは、再生可能エネルギーの固定価格買取制度の仕組みについて記載しています。再生可能エネルギー固定価格買取制度とは、再生可能エネルギー(太陽光・風力・中小水力・地熱・バイオマス)によって発電された電気を電気事業者が買い取る費用を、国の制度に基づき、電気料金の一部として、電気の使用量に応じてお客さまにご負担をいただく制度です。

正式名称は、再生可能エネルギー発電促進賦課金といいますが、再エネ賦課金という言葉で皆様方には知られているのではないかと思います。

スライド 95 ページは賦課金の推移を記載しています。ご覧のように、再生可能エネルギーの設備導入量の増加に伴い、お客さまにご負担いただく再エネ賦課金は、年々増加しており、2017 年では、一般家庭あたり 660 円(電気使用量 250kWh/月の場合)となっています。賦課金単価は、毎年見直しが実施されており、今年 2018 年度は、1kWhあたりの単価は 2.90 円となっており、今月 5 月分から新単価が適用されています。

再エネ賦課金の負担は新単価で計算すると月額 725 円程度となり更に負担額が増加します。

この平均価格は、従量電灯 B 契約の平均値で試算しているため、会員の皆様方はもっと多くの再エネ賦課金を負担いただいていると思います。

再生可能エネルギーの導入拡大は、自給エネルギーの確保、低炭素社会の実現等の観点から今後の進めていく必要がありますが、2012 年の固定価格買取制度の開始以来、再生可能エネルギーの導入量が約 2.5 倍(全国)に増加し、再エネ賦課金がお客さまに大きな負担になってきています。

このような状況を受け、大規模太陽光等については、買取価格を入札により決定するなどして、買取価格の低減を図る等、固定価格買取制度の見直しが国によって行われています。

当面は、再エネ賦課金は増加する見込みとなっており、再エネの最大限の導入とお客さま負担の抑制の両立という課題については、引継ぎ議論・検討が行われていくことと思います。

スライド 106 ページは燃料費調整・再エネ賦課金の電気料金への影響について記載しています。

電気料金本体については、平成 25 年5月の電気料金の値上げ以降、燃料価格の下落に伴う燃料費調整額の減少(マイナス)により、値上げ前の水準と同程度となっています。

一方、実際にお支払いいただく料金は、再エネ賦課金の上昇により増加しています。

電気料金が高くなったというお声を最近いただくことがありますが、電気料金事体の単価は変わっていませんので、再エネ賦課金の単価上昇が大きく影響しています。

スライド 107 ページは、電気料金(一般家庭用)との他社比較について記載しています。

オール電化ではないガス併用住宅の契約は従量電灯 B という契約があり、これは全国の電力会社にも同じような料金プランがあり、30A契約で使用量 250kWhを使った場合を比較しています。

ご覧のように、全国の電力会社 10 社の中で最も安い料金水準で電気をお届けしています。

117 ページのスライドは、新しい料金プランの紹介です。スマートファミリープラン、これはオール電化ではないガス併用お客さま向けのプランです。

北ロータリークラブ会員の皆さま方のご自宅や事務所分等については、私の方で契約内容の調査を行って既に変更をお願いしていますが、まだ一部対応が出来ていない方については、順次対応させていただきます。料金支払い方法の条件がありますが、変更していただければ必ず安くなりますので、従業員の方の分もご連絡いただければ対応しますので、いつでもおっしゃってください。よろしく願います。

スライド、119 ページは、スマートビジネスプランのご案内です。

このプランは一般のご家庭よりも比較的規模の大きな事務所等が対象となります。



こちらにも既に対象契約のある会員の皆さまにはご案内をしています。

今日ご説明した料金プランについては、お客さまとの接点の機会を通じて変更のご案内を差し上げていますが、まだ多くのお客さまが九州電力の中でも料金プランの変更をすれば安くなるという事をご存知ありません。

料金プランの変更に関して何かあればいつでもご遠慮なく私までご連絡をお願いします。

スライド 125 は、家庭用ガス料金プラン「きゅうでんガス」のご案内です。

ガスは、昨年4月に都市ガス供給エリアの内、九州では北九州、福岡エリアが自由化の対象となりました。ガスの自由化に伴い、電気を新電力が販売出来るようになったのと同様に、九州電力も昨年4月の自由化に合わせてガス販売に参入しました。九州では現時点では、西部ガスエリアの内、北九州・福岡エリアのみが自由化対象範囲であり、西部ガスさんは佐世保にも展開中ですが、佐世保は自由化の対象範囲外となっています。

きゅうでんガスは、西部ガスさんの価格よりも安くなるように価格設定していますので、福岡、北九州エリアでお知り合いの方がいらっしゃれば是非「きゅうでんガス」もお願いいたします。

スライド 126 ページは、会員サイト「キレイライフプラス」の紹介です。既に加齢の方もいらっしゃるかもしれませんが、これもあまり知られていないのがネックかと思えます。皆さま方は普段電気料金の事を意識することはないと思いますが、1回会員登録をすると毎月の電気料金が確定後にお知らせのメールが届く等、過去2年間分の電気料金明細をダウンロードすることも可能です。

複数契約の場合も1個のIDで管理が可能なので、経理の係の方々にはきっと喜んでいただける機能があると思います。詳細は別途説明にあがることで出来ますので、後でお声掛けください。

スライド 127 ページから 132 ページは、九州電力が新たに始めた様々なサービスの内容を紹介しています。例えば 131 ページの空家サポートやお墓サポート等、九州全域に営業所を展開している九電だから出来るサービスもありますので、興味があれば是非ご相談ください。

最後は、九電が実施している様々なボランティア活動をいくつかご紹介します。

我々の会社は地域の皆様に支えられて存在している会社です。このような地域の皆様にお役立ち出来る活動を今後も継続しながら、引き続き電気の契約は九州電力を選んでいただけるように様々な取組を行っていきたくと考えています。至近では、佐世保公園の街路灯の清掃を来週5月30日(水)に実施予定です。

また、今回世界遺産への登録が勧告された黒島天主堂の電気配線診断も毎年10月頃に実施しています。今後も継続して取組を行っていく予定です。

最後に、もうじきRCに加入して1年が経過しようとしています。例会や様々な行事に参加することで、RCの事を少

しずつ理解してきているつもりですが、まだまだ不慣れでわからないことばかりです。

九州電力は、地域に支えられている会社であるからこそ、地域の皆さまにお役立ちできる活動を継続して実施して行きます。また、私自身も地域の皆さま方に何かしらお役立ちが出来るようにと日々考えながら活動をしているつもりです。引き続きご指導・ご鞭撻をよろしくお願いいたしません。本日は会社のPRばかりになってしまいましたが、ご清聴ありがとうございます。

<追記>村上先生からのご質問について

Q:原子力発電所で働く所員の放射線量の被ばく量はどの程度なのか

A:原子力発電所で働く人は「放射線業務従事者」に指定されており、国際放射線防護委員会の勧告に基づいて定められた国の法令により上限である「5年間で100ミリシーベルト、ただし1年間で50ミリシーベルトを超えない」を超えないように厳重に管理されています。

実際には厳重な放射線管理の結果、線量限度の値をはるかに下回る平均1ミリシーベルト程度となっています。

<参考>:回答内容は、電気事業連合会のホームページから転載



## 《会長挨拶》

峯 徳秀会長



先週、シネマボックス太陽にて開催された職業奉仕委員会にご担当頂きました従業員招待例会は、仕事の都合ではありますが今期 2 回目の例会欠席を致しました。湯口副会長におかれましては、例会冒頭の会長挨拶を代行して頂き、誠にありがとうございました。当日の朝、湯口副会長より「ご来場の皆様になんかお伝えすることはいいですか？」とのお電話を頂きましたが、「ウエルカム」の言葉とだけ申し上げておりましたところ、ロータリーの活動や職業奉仕について理解を深めて頂くべく、素晴らしい挨拶をして頂き、誠にありがとうございました。

さて、昨日 5 月 20 日は絶好の行楽日和の中、はなみずき会が開催され、会員 11 名、深町前会員の奥様、松田委員長並びにお嬢様の計 14 名の方に『宝塚公演！博多座日帰りの旅』を満喫して頂きました。松田委員長におかれましては、次年度幹事としてご多忙にも拘わらず、添乗員の任務を遂行して頂き感謝申し上げます。

次に本日はこの場を借りまして、先々週 5 月 12 日に長崎国際大学にて開催されました当地区第 5・6 グループの IM につきましてご報告をさせていただきます。

第 5・6G では宮原パスト会長がガバナー補佐をされた 3 年前の大鳥居年度以来の開催で、市内 8RC と平戸・松浦・北松浦 RC を加えた 11 の RC の会員総勢約 70 名の参加で行われました。当クラブからは富田パストガバナー補佐にもご参加頂き、対象の入会 5 年未満の会員は 3 名でしたが 9 名で参加してきました。

第 1 部では、駒井ガバナーによる基調講演「ロータリーの魅力とは」が行われ、第 2 部では『共通点発見ゲーム』後、『新入会員にとって魅力あるロータリーとは？』というテーマで「グループディスカッション」が行われ、ロータリーに何を求めるか、ロータリーで何をしてみたいか、参加者全員が自分の意見を述べる方式で、皆様それぞれのご意見を述べられ非常に有意義な会合であったと感じました。尚、ディスカッションで出された意見を各クラブでも後日活用できるよう、その意見集が送付されてくることになっておりますので、皆様にもご紹介をさせて頂きたいと思っております。

最後になりますが本日のプログラムは中川信次会員の卓話となっております。先ほどお話しました IM にもご参加頂き、何事にも積極的にロータリーを楽しんで頂いていると、私自身は非常に感じております。中川会員、本日の卓話どうぞよろしくお願い致します。

## 《幹事報告》

渡会祐二 幹事

### 1. 来信

#### ・公財) ロータリー米山記念奨学会

ハイライトよねやま Vol. 218 (セルフ BOX へ配布しております)



#### ・国際ロータリー日本事務局

[RIJO-FAQ] 次年度目標入力について

#### ・ガバナー事務所

ポリオサバイバーの実話に基づく映画『プレス しあわせの呼吸』のご案内

#### ・ガバナーエレクト事務所

①ガバナー公式訪問のお知らせ

日時：2018年8月20日(月) 12時30分

場所：セントラルホテル佐世保

②2018～2019年度地区名簿作成に伴うお願い

#### ・佐世保南RC

第46回佐世保市内SRC親睦ゴルフ大会

お礼と決算書報告

#### ・佐世保西RC

第5・6グループインターシティ・ミーティング  
ご協力のお礼状

#### ・佐世保工業高等専門学校

厦門理工学院学生及び教職員との相互交流日程  
について(お知らせ)

ホームステイの依頼日程 学生8人

7月14日(土)～15日(日) 1泊2日

### 2. 伝達事項

① 5/24(木) 18:30よりグランドファーストイン佐世保にて次年度理事会を開催いたします。

② 5/25(金) 18:30よりグランドファーストイン佐世保にてパスト会長会が開催されます。

③ 5/26(土)～27(日) 第39回RYLAが多久町公民館・東原庫舎(とうげんしょうしゃ)にて開催されます。

宮崎委員長、村瀬委員長、三谷委員よろしくお願ひ致します。

④ 5/27(日) 13:30～東彼杵総合会館にて2018～2019年度クラブ米山記念奨学委員長セミナーが開催されます。森会長エレクト、富田次年度委員長よろしくお願ひ致します。

⑤ 5/21(月) 本日、佐世保高専インターアクトクラブ例会を16時20分より開催いたします。

⑥ 5/28(月) 次回例会はゲスト卓話 東本願寺 別院 武宮 学氏です。



## 《委員会報告》

### 親睦委員会 松田信哉委員長

昨日ははなみずき会に引率に行きまして参りました。参加者の奥様全員に喜んでいただけました。余ったチケットが完売できて良かったです。



### 松田信哉次期幹事

例会終了後の委員会の出席宜しくお願いします。  
会長幹事交代式の出欠の可否宜しくお願いします。  
委員長の活動計画書の提出宜しくお願いします。

## 《ニコニコボックス》

### 松尾重巳親睦活動委員

### はなみずき会

峯美津子様 渡会里織様 岡井真紀様 中野節子様  
東田敬子様 平石久子様 森 康子様 村瀬美希様  
松田優子様 相良由貴子様

この度は、はなみずき会でお世話になりました。とても素晴らしい宝塚の講演で楽しい時間を過ごさせていただきましたこと、心より感謝申し上げます。

### 峯 徳秀会長 湯口純二副会長 渡会祐二幹事

5月20日(日)にははなみずき会が無事開催されました。今回は、博多座観劇ということで、福岡までお世話いただいた松田信哉委員長たいへんお疲れ様でした。さて、本日は中川会員による会員卓話となっております。楽しみに拝聴させていただきます。どうぞ、よろしく願い致します。



### 村上寅雄君

本日は中川さんの卓話、楽しく拝聴致します。  
本月は、結婚64周年です。永くお互いに生きたものです。(生きすぎましたかね、)

### 中川信次君

本日は会員卓話をさせていただきます。皆様に興味を持っていただく話になればと考えていますので、どうぞ宜しくお願いします。また、昨日の「はなみずき会」に、妻が福岡で合流して参加させていただきました。とても楽しい一日を過ごせたようです。引率を担当していただいた松田さんには大変お世話になりました。ありがとうございました。

豊島揆一君 福田俊郎君 平石晃一君 永田武義君  
藤井良介君 緒方信行君 中山 誠君 宮崎有恒君  
古賀新二君 宮原明夫君 森 豊 君 蒲池芳明君  
村瀬高広君 松田信哉君 二ノ宮健君 小川一貴君  
松永祐司君 小川 寛君 近藤竜一君 松尾重巳君  
公門新治君 船津学君 井上隆三君 中野雄一郎君  
松田亜由美君 鐘ヶ江和重君

本日は中川信次会員による会員卓話です。「九州電力と事業概要の取り組み」と題してお話いただきます。電気に関する興味深いお話をたくさん頂けると思います。会員一同、楽しみに拝聴させていただきます。また、昨日は、「はなみずき会」が開催されました。参加された奥様方におかれましては、大変お疲れ様でした。お聞きすると、大好評だったようです。同行された松田委員長、大変お疲れ様でした。

本日の合計	46,000 円	累計	1,488,000 円
-------	----------	----	-------------

IT 会報委員会 委員長 / 公門新治	委員 / 中島閏二 松永祐司 船津 学 松田亜由美	(記事担当 松田亜由美)
---------------------	---------------------------	--------------